

科目	現代社会	単位	2	対象	3年 普通科の選択者
目標	日本・世界と広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて理解させるとともに、新聞・ニュースに触れ、諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を育てる。				
学習内容 ・現代社会・政治分野では、主に国際政治の動向と課題について学ぶ。また、民主政治の基本原則を学ぶとともに、日本国憲法について理解を深める。 ・現代社会・経済分野では、資本主義と社会主義経済の基本原則から、主に第二次世界大戦後の日本経済と国際経済の動向・課題を学ぶ。					
学習のワンポイント・アドバイス (1) 現代社会の学習は、まず資料集を読むこと。新聞やニュースなど日頃から目を通し、関心を持つこと。 (2) 現代社会用語をしっかりと把握すること。 (3) 特に政治・経済分野は偏った視点でみることなく、広い視野で理解するようにする。 (4) 受験に関しては、センターや受験校の過去問題をしっかりとやること。					
評価の方法 例 次の(1)～(4)を総合的に判断して評価します。 (1) 定期テスト (2) 授業中の発表や、積極的に授業に取り組んでいるか。 (3) 授業のプリントやその他の提出課題に十分に取り組んでいるか。 (4) 遅刻、欠課等勤怠状況、日々の授業態度					
使用する教材等 (1) 補助教材 ステップアップ代社会 (第一学習社)					
進路との関わり (1) 大学入学共通テストでは、公民分野は「政治経済」、「倫理」、「現代社会」、「倫理・政経」の4科目のうちから1科目選択。 (2) 国立大学の二次試験・私立大学の入試試験に選択科目としておかれている場合がある。(ただし、各大学の各部により科目は異なるので各自で確認する)					